

Canon PIXUS TS6330

設置・ 基本操作 マニュアル

取扱説明書

動画を見ながら
セットアップ!!

● パソコンから印刷



<https://ij.start.canon>

● スマートフォンから印刷



オンラインマニュアルもあります。
本書のほかに、パソコンやスマートフォンから
インターネットに接続して読むオンライン
マニュアルがあります。

各部の名称

プリンターをセットアップする
(はじめて使うときの準備)

基本の使いかた

用紙をセットする

コピーする

印刷する

スキャンする

こんなときには



目次

安全にお使いいただくために	1
取り扱い上のご注意	2
各部の名称	4
プリンターをセットアップする	
1 付属品を確認する	8
2 保護材を外す	8
3 電源を入れる	8
4 インクタンクを取り付ける	8
5 用紙をセットする	10
6 印刷品質を上げる調整をする	10
7-a パソコンとつなぐ	12
7-b スマートフォンとつなぐ	13
用紙をセットする	
後トレイにセットする（使用できるすべての用紙）	16
カセットにセットする（A4/B5/A5 の普通紙のみ）	17
使用できる用紙について	19
コピーする	
基本的なコピー	20
いろいろなコピー	21
印刷する	
Easy-PhotoPrint Editor を使って写真を印刷する	22
プリンタードライバーを使って印刷する（Windows）	24
AirPrint を使って印刷する（macOS）	24
スマートフォンで印刷する	24
スキャンする	
IJ Scan Utility（Windows）／IJ Scan Utility Lite（macOS）でスキャンする	26
Canon PRINT Inkjet/SELPHY（スマートフォン）でスキャンする	27
こんなときには	
インクタンクを交換するときは	28
画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは	30
用紙がつまつたときは	34
印刷結果に満足できないときは	38
用紙がうまく送られないときは	42
電源が入らないときは	43
自動的に電源が切れてしまうときは	43
セットアップ CD-ROM をパソコンに入れてもセットアップが始まらないときは（Windows）	44
プリンターをご購入時の状態に戻すときは（設定をリセットする）	44
付録	45
お問い合わせの前に	47
本製品の修理申し込み／梱包・輸送時のご注意	47
ノズルチェックパターンの見かた	49

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の事項を必ずお守りください。また、本製品の取扱説明書(本書やオンラインマニュアル)に記載されていないことはしないでください。火災・感電など思わぬ事故の原因になります。各安全マーク／宣言文は、それぞれ該当する国／地域の電圧／周波数にのみ有効です。

参考

本書に記載されていない故障に関する注意事項については、オンラインマニュアルをお読みください。

■マークについて

警告

取り扱いを誤った場合に、死亡・重傷または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。

注意

取り扱いを誤った場合に、傷害または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。

警告

心臓ペースメーカーをお使いの方へ

本製品からは微弱な磁気が出ています。異常を感じた場合は、本製品から離れ、医師にご相談ください。

以下の場合はすぐに電源を切ってください
そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。すぐに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた上、修理を依頼してください (●P.47)。

- 本体内部に異物(金属片や液体など)が入った。
- 発煙した、異臭がする、異音がする。
- 電源プラグや電源コードが、発熱している、鎔びている、曲がっている、擦れている、損傷がある。

守ってください(火災・感電・けがの原因)

- 本製品をアルコール、シンナーなどの可燃性溶剤の近くに設置しない。
- 本製品を分解、改造しない。
- 付属のケーブル類を使用する。また、付属のケーブル類を他の機器に転用しない。

- 指定された電源電圧や周波数以外で使用しない。
- 電源プラグを確実にコンセントの奥まで差し込む。
- 電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。
- 電源コードを傷つけない／加工しない／引っ張らない／束ねない／結ばない／無理に曲げない。
- 電源コードに重いものをのせない。
- 1つのコンセントに複数の電源プラグを差し込まない。延長コードを複数接続しない。
- 近隣で雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜き、本製品を使用しない。
- 清掃するときは、ケーブル類と電源プラグは必ず抜き、アルコール、シンナーなどの可燃性の高いスプレー／液体は使用しない。
- 電源プラグや電源コードは1か月に1度コンセントから抜いて、ほこりがたまっていないか、発熱、鎔び、曲がり、擦れ、亀裂のような異常な状態になっていないかを確認する。

注意

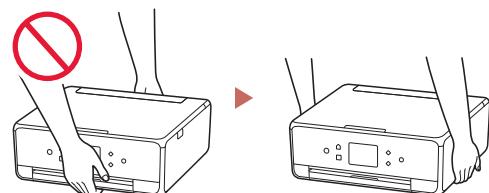
- 印刷中はプリンター内部に手を入れないでください。
- 印刷直後、プリントヘッドやカートリッジの金属部分に手を触れないでください。

インクについて

- 乳幼児の手の届く場所にインクタンクを放置しない。
- 誤ってインクをなめたり、飲んだりした場合は、口をすすぐせるか、コップ1、2杯の水を飲ませてください。万一、刺激や不快感が生じた場合には、直ちに医師にご相談ください。
- インクが目に入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流してください。インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一、目や皮膚に刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。

プリンターを運ぶときは

力セット部などを持たないでください。必ず本体側面を両手でしっかり支えて持つようにします。

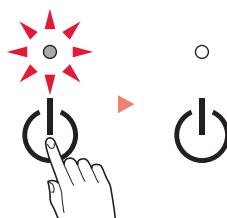


取り扱い上のご注意

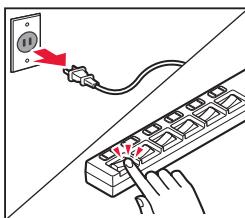
■ 電源について

- 電源ランプ点灯時に電源プラグを抜かないでください。プリントヘッドに異常が発生し、きれいに印刷できなくなるおそれがあります。電源ボタンを押し、電源ランプが消えたことを確認してから電源プラグを抜くようにしてください。

1. プリンターの電源ボタンを押して電源を切り、電源ランプが消えたことを確認する。



2. 電源プラグをコンセントから抜く、または、テーブルタップのスイッチを切る。



- 印刷中に電源ボタンを押さないでください。パソコンから送られた印刷データが本体に蓄積されて印刷できなくなることがあります。印刷を中止する場合は、ストップボタンを押してください。

■ インクタンク

- インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- インクの詰め替えなどによる非純正インクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はありませんが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例^{*}も報告されています。キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。
*すべての非純正インクについて上記事例が報告されているものではありません。
- 非純正インクタンクまたは非純正インクのご使用に起因する不具合への対応は、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。
- 非純正インクタンクまたは非純正インクを使用した製品を修理する場合、保守契約の有無、有償／無償修理を問わず、追加の特殊点検などによる特別料金をいただくことがあります。

■ お買い求めの国・地域以外への持ち出しに関する注意事項

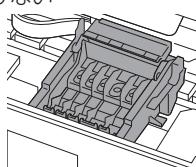
- 本製品はお買い求めの国・地域仕様の製品です。法律または規制により、お買い求めの国・地域以外では使用できない場合があります。
- それらの国・地域でこの製品を使用して罰せられても、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

■ プリンターを修理依頼・貸与・譲渡・破棄するときの注意

- プリンターに個人情報を登録している場合、各種パスワードなどのセキュリティ情報を設定している場合は、それらの情報がプリンター内に残っている可能性があります。
- 情報の漏洩をさけるため、プリンターを修理・貸与などで一時的に手放すときや、譲渡または破棄するときは、「プリンターをご購入時の状態に戻すときは（設定をリセットする）」(P.44) を参照の上、操作してください。

■ その他

- 原稿をセットするときには、以下のことについてください。スキャナーが正しく動作しなくなったり、原稿台のガラス面が破損したりすることがあります。
 - 原稿台のガラス面に 2.0kg 以上の物をのせない
 - 原稿を強く押さえる（2.0kg を超える力で）など、原稿台のガラス面に重みをかけない
- プリントヘッドは取り外さないでください。
安全上の問題はありませんが、まれに、プリントヘッドが損傷して発熱、発煙する事例も報告されています。
- 長期間印刷しないとプリントヘッドが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。最低でも、月に一度は印刷することをお勧めします。

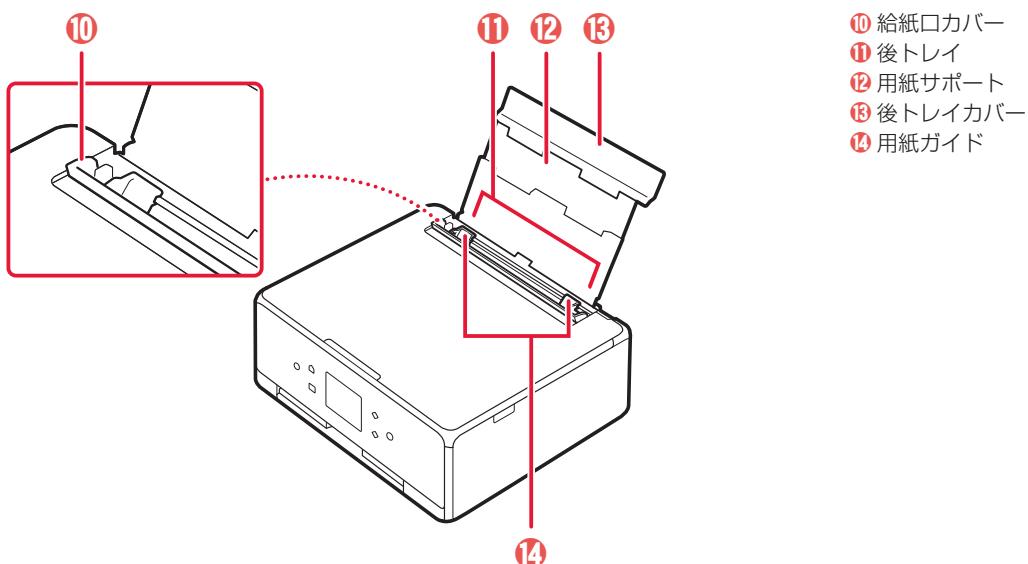
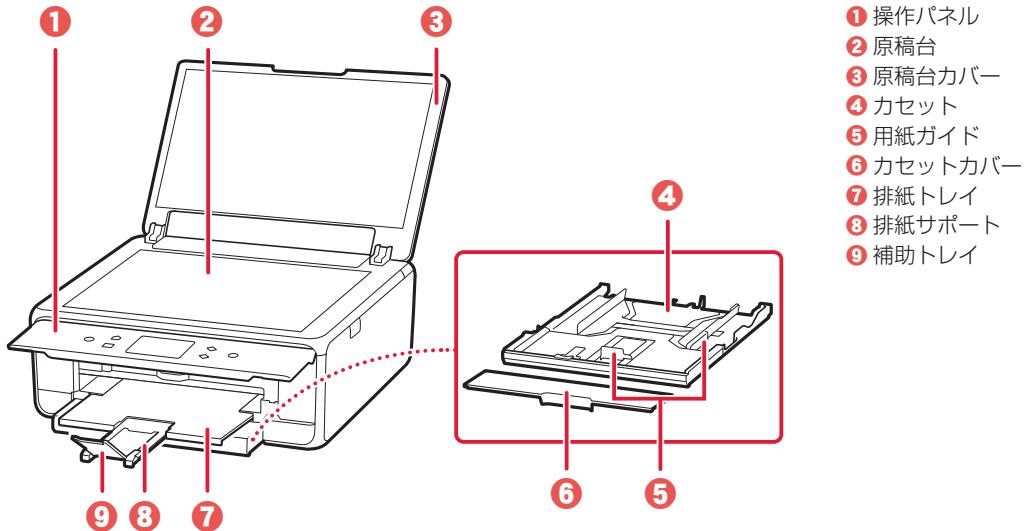


- 消費されたインクは、製品内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体が満杯になるとエラーメッセージが表示され(P.30)、交換が必要となります。お客様ご自身で交換することはできませんので、お早めにキヤノンホームページまたはパーソナル機器修理受付センターへ交換をご依頼ください。
- 付属のセットアップ用インクタンクを取り付けて初めてプリンターをご使用になる際、プリントヘッドにインクを満たして印刷可能な状態にするためインクを消費します。このため、セットアップ用インクタンクの印刷枚数は、2回目以降に取り付けるインクタンクの印刷枚数よりも少なくなります*。また、インクの吹き出し口であるノズルの目詰まりを防いできれいな印刷を保つため、自動的にクリーニングが行われますが、このときノズルからインクを吸い出すため、わずかにインクが使われます。
- * カタログなどに記載されている印刷コストは、プリンターの初期セットアップに使用したインクタンクではなく、2回目以降に取り付けたインクタンクを使用して算出しています。
- モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。
- 本製品のブラックインクには、染料インクと顔料インクの2種類があります。染料インクはおもに写真やイラストなどの印刷に使われ、顔料インクは文字などの印刷に使われます。それぞれ用途が異なるため、片方のインクがなくなっていても、もう一方のインクが代わりに使われることはありません。したがって、どちらか一方でもインクがなくなると、インクタンクの交換が必要になります。また、2つのブラックインクは、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定に応じて自動的に使い分けられ、お客様によるインクの使い分けはできません。
- 定格は本体底面に記載されています。

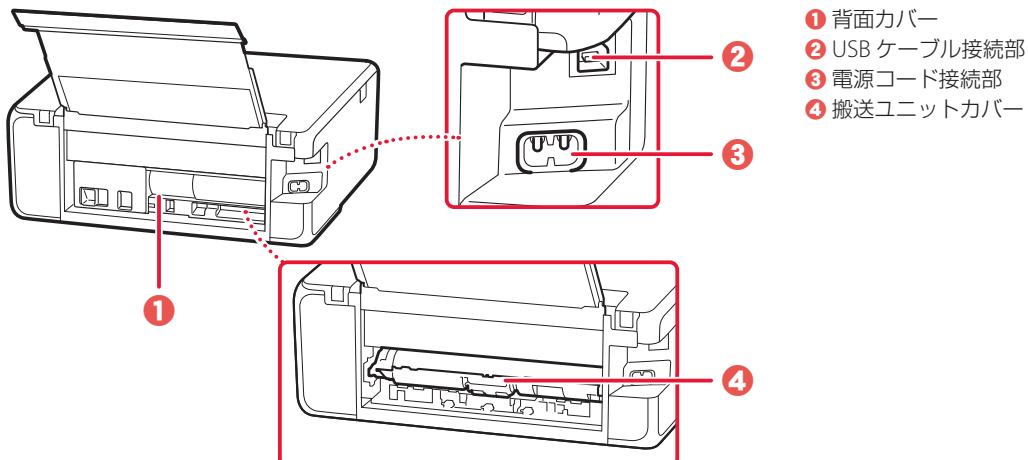
各部の名称

各部の役割については、オンラインマニュアルの「本製品の基本情報>各部の名称と使いかた」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(☞P.14)

■ 前面



■ 背面

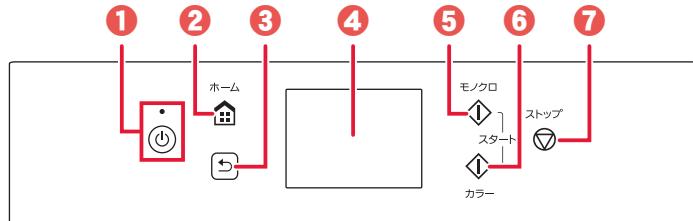


■ 内部



各部の名称

■ 操作パネル



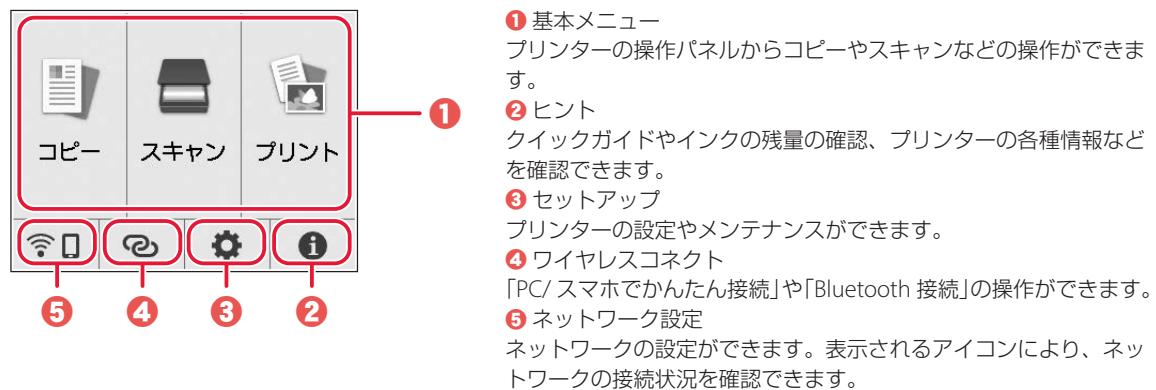
- ① 電源ボタン／電源ランプ
② ホームボタン
③ 戻るボタン
④ タッチスクリーン
⑤ モノクロボタン
⑥ カラーボタン
⑦ ストップボタン

》》》 重要

電源プラグは、電源ボタンを押して電源ランプが消えたことを確認してから抜いてください。電源ランプが点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目詰まりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。

タッチスクリーンのホーム画面について

電源を入れた直後は通常、ホーム画面が表示されます。ホーム画面が表示されていないときは、ホームボタンを押してください。



アイコン	状態
	プリンターと Wi-Fi ルーターが接続中です。電波の強さによってアイコンが変化します。 強い 弱い 切断
	プリンターとパソコン／スマートフォンが無線ダイレクトで接続中（待機中）です。
	プリンターの Wi-Fi が無効に設定されています。

プリンターを セットアップ する

1 付属品を確認する	8
2 保護材を外す	8
3 電源を入れる	8
4 インクタンクを取り付ける	8
5 用紙をセットする	10
6 印刷品質を上げる調整をする	10
7-a パソコンとつなぐ	12
7-b スマートフォンとつなぐ	13

本文中の記号

»»» 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

»»» 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QRコードを読み取ってください。

イラスト中の数字

操作順番を表します。数字順に操作してください。

おことわり

本書ではWindows 10 operating system(以降、Windows 10)をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。

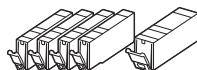
プリンターをセットアップする

動画を見ながらセットアップ
<https://ij.start.canon>



1 付属品を確認する

- セットアップ用インクタンク
- 電源コード
- セットアップCD-ROM (Windows用)
- 設置・基本操作マニュアル (本書)



参考

プリンターとパソコンを直接接続してお使いになると
きは、市販のUSBケーブル (A-Bタイプ)が必要です。

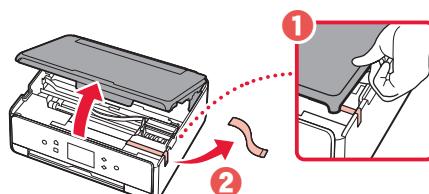
2 保護材を外す



1 本体の保護材とオレンジテープを取り除いて捨てる。

- オレンジテープや保護フィルムを貼ったまま使用すると誤動作の原因となります。
必ず取り除いてください。

2 スキャナユニット/カバーを開き、中のオレンジテープを取り除いて捨てる。



3 スキャナユニット / カバーを閉じる。

- スキャナユニット / カバーをいったん持ち上げてから閉じます。

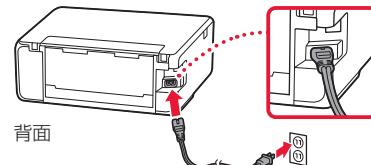


▲ 指はさみ注意！

3 電源を入れる



1 電源コードを接続する。



背面

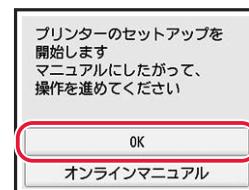
重要

ここでは電源コード以外のケーブルはまだ接続しないでください。

2 操作パネルを開き、電源ボタンを押す。



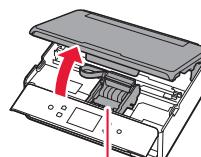
3 [OK] を選ぶ。



4 インクタンクを取り付ける



1 スキャナユニット / カバーを開く。



▲ 注意

この部分 (プリントヘッドホルダー) が動いている場合は手を触れず、動きが止まるまで待ってください。

2 インクタンクに付いているテープとフィルムをはがす。

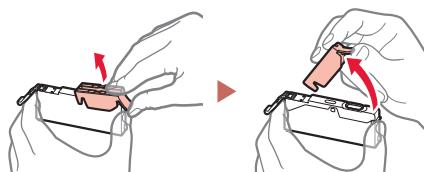
➡➡➡ 重要

付属のセットアップ用インクタンクをご使用ください。



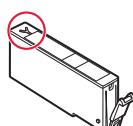
- テープが残っていないことを確認します。

3 オレンジ色のキャップをゆっくり外す。

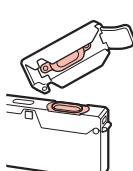


➡➡➡ 重要

- Y字の溝を指でふさがない
ふさいだ状態でインクタンクの側面を押すと、インクが漏れて衣類などを汚損するおそれがあります。

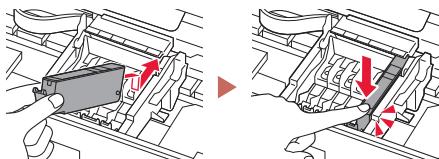


- 図の赤い部分を触らない
インクが指や衣類などに付着します。

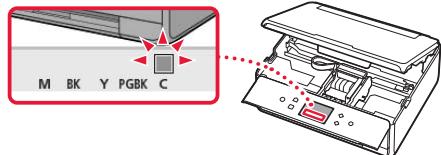


4 インクタンクを取り付ける。

- プリントヘッドにインクタンクを差し込み、カチッと音がするまで上から押します。



5 取り付けたインクタンクの色が画面に表示されたことを確認する。

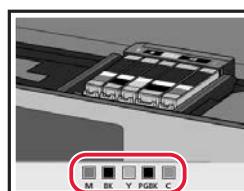


➡➡➡ 重要

インクタンクを取り付けても画面に色が表示されない場合は、色が異なるインクタンクまたは型番が異なるなど本製品がサポートできないインクタンクが取り付けられた可能性があります。正しい色のインクタンクを取り付けるか、付属のセットアップ用インクタンクをご使用ください。

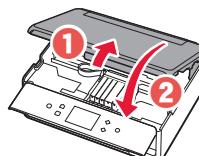
6 手順2～5を繰り返し、すべてのインクタンクを取り付ける。

- すべての色が表示されたことを確認します。



7 スキャナユニット / カバーを閉じる。

- スキャナユニット / カバーを閉じると、内部で動作が始まります。



➡➡➡ 参考

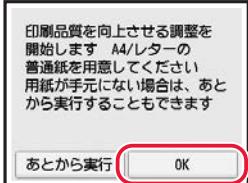
初めてプリンターを使う際、印刷可能状態にするためインクが消費されます。

プリンターをセットアップする

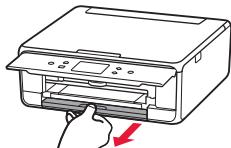
5 用紙をセットする



1 [OK] を選ぶ。

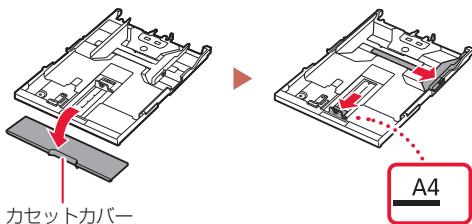


2 本体からカセットを引き出す。



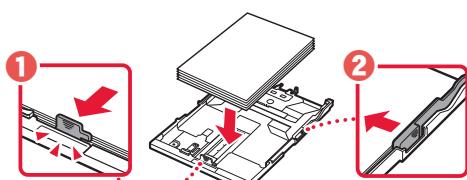
3 カセットカバーを外し、用紙ガイドを広げる。

- 右の用紙ガイドを右端まで広げます。手前の用紙ガイドは、A4の刻印に合わせます。

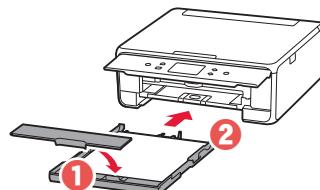


4 用紙をセットする。

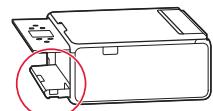
- 印刷したい面を下にして、A4サイズの普通紙をセットします。
- 用紙を手前の用紙ガイドに突き当て、右の用紙ガイドを用紙幅に合わせます。



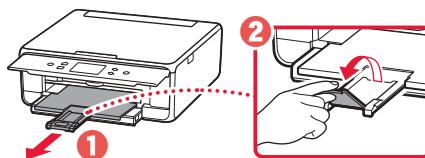
5 カセットカバーを取り付けて、カセットを本体に戻す。



- 横から見て、図のような状態であることを確認します。



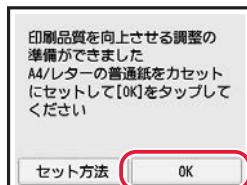
6 排紙トレイを引き出す。



6 印刷品質を上げる調整をする



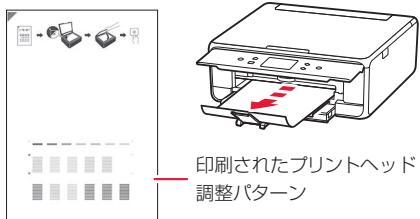
1 [OK] を選ぶ。



- プリントヘッド調整パターンの印刷が始まります。

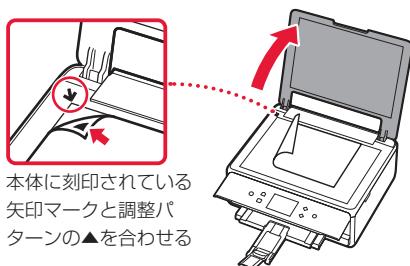
2 調整パターンが印刷されたことを確認する。

- 印刷が終わるまで約2分かかります。

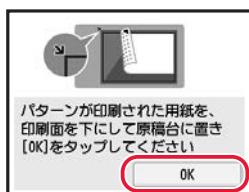


3 調整パターンを原稿台にセットする。

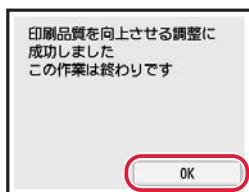
- 原稿台カバーを開き、印刷面を下にしてセットします。



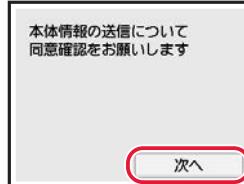
4 原稿台カバーを閉じて、[OK] を選ぶ。



5 以下の画面が表示されたら、[OK] を選ぶ。

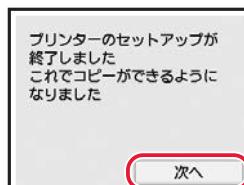


6 [次へ] を選ぶ。

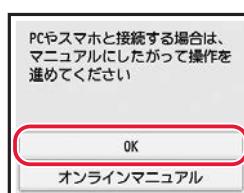


- 以降は、画面の案内に従って操作を進めてください。なお、途中で情報送信に関する選択があります。「キヤノンへの情報送信について」(P.46)をお読みください。

7 [次へ] を選ぶ。



8 [OK] を選ぶ。



9 以下の画面が表示されたことを確認する。



プリンター単体で使う場合は、これでセットアップは完了です。

プリンターをセットアップする

どの機器とつなぎますか？



パソコン



パソコンとスマートフォン



スマートフォン

7-a パソコンとつなぐ

複数のパソコンを使う場合、パソコンごとに設定が必要です。



- 1 パソコンでキヤノンのウェブサイトを開く。



- 2 [設定アップを行う]を選ぶ。

- 3 機種名を入力し、[OK]をクリックする。



- 4 [開始]をクリックする。

- 5 [プリンターの準備がお済みの方は接続へ]をクリックする。

»»» 参考

以降はWindows(Windows 10 in S modeを除く)とmacOSの手順です。その他のOSをご使用の場合は、画面の指示に従ってセットアップしてください。

- 6 [ダウンロード]をクリックする。



- 7 ダウンロードしたファイルを実行する。

- 8 [セットアップ開始]をクリックする。

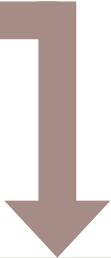


- 9 画面の指示に従って進む。

- ここで操作は時間がかかることがあります。
- スマートフォンとも接続する場合は「7-b スマートフォンとつなぐ」(P.13)を参照します。

セットアップCD-ROM(Windows用)をパソコンにセットした場合は

CD-ROMの中にある [EasySetup.exe] をダブルクリックし、手順3以降を行ってください。なお、インターネット環境がない方は、CD-ROMの中にある [win] フォルダーを開いて、[SETUP.exe] をダブルクリックしてください。プリンタードライバーをインストールできます。



7-b スマートフォンとつなぐ

複数のスマートフォンを使う場合、スマートフォンごとに設定が必要です。



操作の前に準備してください

- ① スマートフォンのWi-Fi設定をオン。
- ② (Wi-Fiルーターがある場合) スマートフォンとWi-Fiルーターを接続。

スマートフォンやWi-Fiルーターの操作方法は、各製品に付属の取扱説明書をご覧ください。

- 1 スマートフォンにアプリ「Canon PRINT Inkjet/SELPHY(キヤノン・プリント・インクジェットセルフィ)」をインストールする。

- 右のQRコードからキヤノンのウェブサイトにアクセスして、アプリをダウンロードしてください。



- 2 インストールしたアプリをタップする。



- 3 アプリの画面の指示に従ってプリンターを登録する。

プリンターの登録が完了したら、スマートフォンから印刷することができます。
写真を印刷する場合は、プリンターに写真用紙をセットしてください。 ➡「用紙をセットする」(☞P.16)

オンラインマニュアルもご覧ください

本書のほかにもオンラインマニュアルが用意されています。オンラインマニュアルは、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むマニュアルで、本書では説明されていないことが載っています。

オンラインマニュアルの開きかた

- 1 いずれかの方法でキヤノンのウェブサイトを開く。

ブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon>



キーワードを入力

キヤノン ようこそ

検索



QR コードを読み取る



- 2 [□ オンラインマニュアルを読む] を選ぶ。

● 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

動画を見たいときは

オンラインマニュアルの【動画で説明】をクリックすると、動画を見ることができます。

検索したいときは

オンラインマニュアルの検索ウインドウにキーワードを入力すると、目的のページを検索することができます。

サポート番号一覧の開きかた

- 1 いずれかの方法でキヤノンのウェブサイトを開く。

ブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon>



キーワードを入力

キヤノン ようこそ

検索



QR コードを読み取る



- 2 [□ よくあるご質問] を選ぶ。

● 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

- 3 左側のメニューから【エラーのサポート番号一覧】をクリックする。

- [+] 本製品の基本情報
- [+] 用紙に関する情報
- [+] エラーのサポート番号一覧
- [+] オンラインマニュアルのみかた

基本の 使いかた

用紙をセットする.....	16
コピーする.....	20
印刷する.....	22
スキャンする.....	26
こんなときには.....	28
付録.....	45
お問い合わせの前に.....	47

本文中の記号

»»» 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

»»» 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QR コードを読み取ってください。

イラスト中の数字

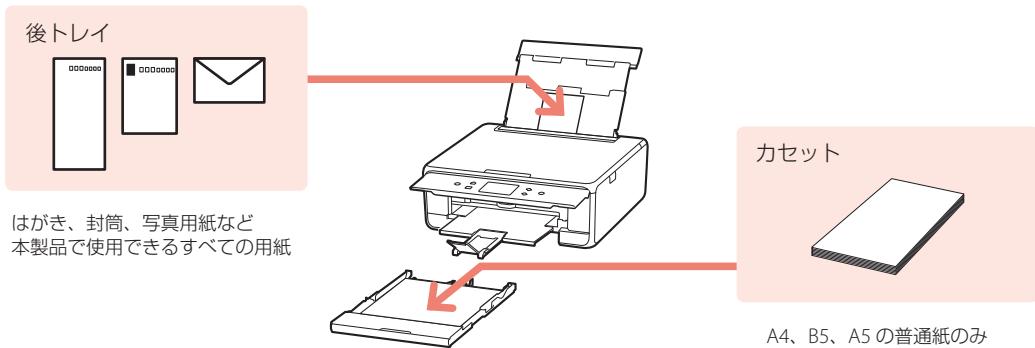
操作順番を表します。数字順に操作してください。

おことわり

- 本書では Windows 10 operating system（以降、Windows 10）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。
- 本書では、Windows 10 の手順を例に説明します。お使いの OS により表示画面や操作手順が一部異なる場合があります。
- macOS の手順については、オンラインマニュアルを参照してください。

用紙をセットする

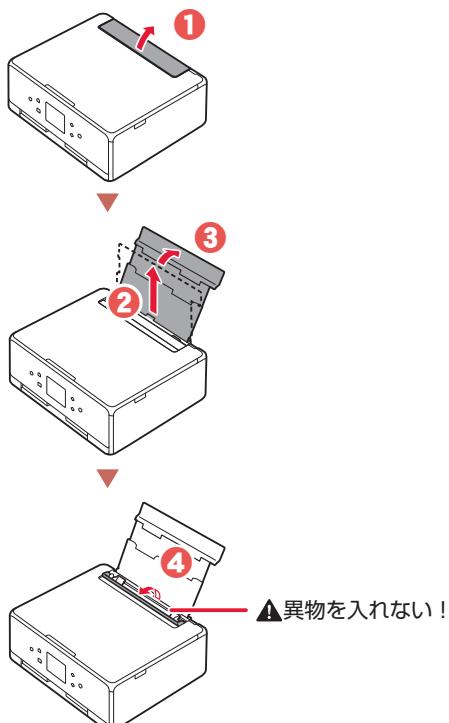
本体前後に2種類の用紙を同時にセットできます。カセットには、A4、B5、A5の普通紙のみを、後トレイには、はがきや名刺など本製品で使用できるすべての用紙をセットできます。



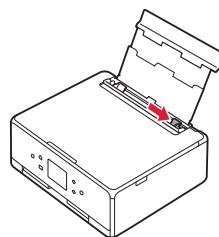
後トレイにセットする（使用できるすべての用紙）

1 後トレイを引き出す。

- 後トレイカバーを開き（①）、用紙サポートをまっすぐ上に引き出して（②）、後方へ倒します（③）。
- 給紙口カバーを開きます（④）。



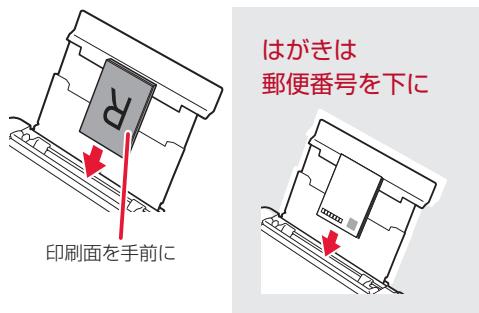
2 右の用紙ガイドを端に寄せる。



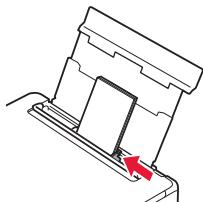
3 用紙をセットする。

- 印刷したい面を手前にして、縦向き^{*}にセットします。

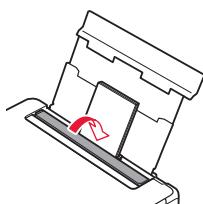
*横向きにセットすると紙づまりの原因になります。



4 右の用紙ガイドを用紙幅に合わせる。

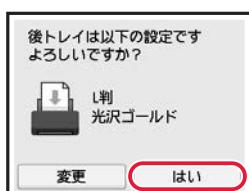


5 給紙口カバーを閉じる。

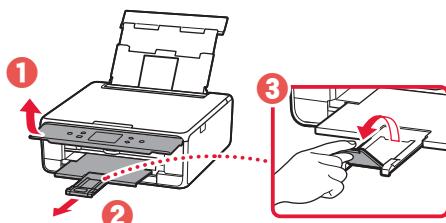


6 表示されている設定が合っていることを確認し、[はい] を選ぶ。

- 後トレイにセットした用紙のサイズや種類が表示されていることを確認します。合っていないときは、[変更] を選んで設定を変更します。

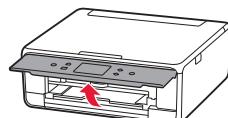


7 排紙トレイを引き出す。



カセットにセットする (A4/B5/A5の普通紙のみ)

1 操作パネルを開く。

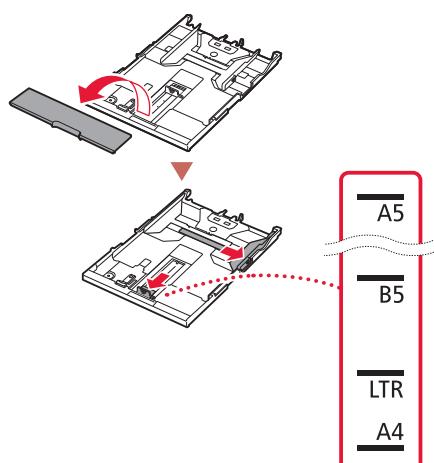


2 カセットを引き出す。



3 カセットカバーを外し、用紙ガイドを広げる。

- 右の用紙ガイドを右端まで広げます。手前の用紙ガイドは、セットする用紙サイズに合わせます。



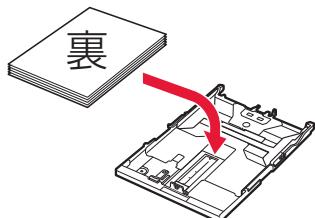
➡ 次のページにつづく

用紙をセットする

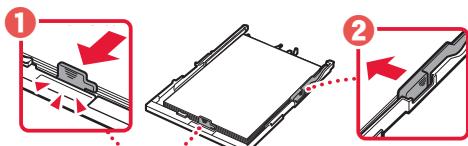
4 用紙をセットする。

- 印刷したい面を下にして、縦向き^{*}にセットします。

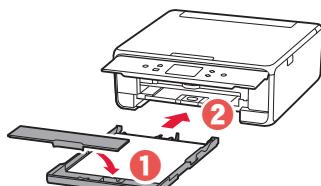
*横向きにセットすると紙づまりの原因になります。



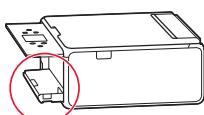
- 用紙を手前の用紙ガイドに突き当て、右の用紙ガイドを用紙幅に合わせます。



5 カセットカバーを取り付けて、カセットを本体に戻す。

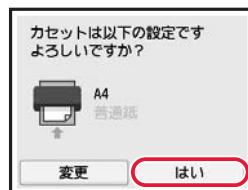


- 横から見て、カセットが本体から突き出していることを確認します。

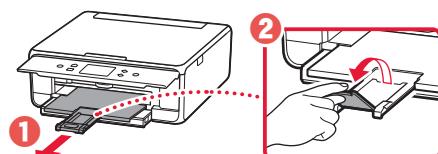


6 表示されている設定が合っていることを確認し、[はい] を選ぶ。

- カセットにセットした用紙のサイズが表示されていることを確認します。合っていないときは、[変更] を選んで設定を変更します。

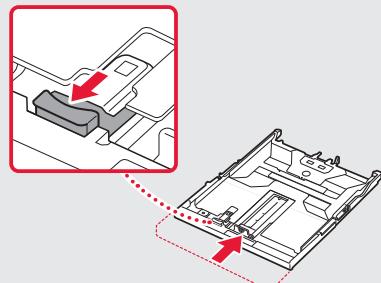


7 排紙トレイを引き出す。



カセットを縮めるときは

カセットを引き出すと、カセットが手前に伸びます。カセットを縮めるときは、レバーを手前に引きながら縮めてください。



使用できる用紙について

最適な印刷結果が得られるように、用途に応じた用紙をお選びください。キヤノンでは、文書用紙のほかに、写真やイラストの印刷に適したさまざまな種類の用紙をご用意しています。大切な写真の印刷には、キヤノン純正紙のご使用をおすすめします。なお、お使いのOSによって、使用できる用紙種類やサイズは異なります。

参考

詳しくは、オンラインマニュアルの「用紙に関する情報」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.14)

■ 用紙種類

キヤノン純正紙

文書やレポートの印刷に適する用紙

- キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101>
- キヤノン普通紙・ホワイト両面厚口 <SW-201>
- キヤノン普通紙・ビジネス <FB-101>
- 高品位専用紙 <HR-101S>^{*3}

写真の印刷に適する用紙

- キヤノン写真用紙・光沢プロ [プラチナグレード] <PT-201>
- キヤノン写真用紙・光沢プロ [クリスタルグレード] <CR-101>
- キヤノン写真用紙・光沢スタンダード <SD-201>
- キヤノン写真用紙・光沢ゴールド <GL-101>
- キヤノン写真用紙・微粒面光沢ラスター <LU-101>
- キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201>
- マットフォトペーパー <MP-101>

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙

- キヤノン写真はがき・マット <MH-101>^{*2}
- キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>^{*2}

オリジナルグッズが作れる用紙

- フォトシールセット <PSHRS>^{*1} (2面/4面/9面/16面)
- 両面マット名刺用紙 <MM-101>^{*1}
- 貼ってはがせるプリントシール <RP-101>^{*1}
- オリジナルマグネットシート <MG-101>^{*1}
- アイロンプリントシート [カラ一生地用] <DF-101>^{*3}
- アイロンプリントシート [白生地用] <LF-101>^{*3}
- 両面マットペーパー <MP-101D>^{*1}

キヤノン純正紙以外の用紙

- 普通紙（再生紙を含む）
- はがき／年賀はがき^{*3}
- インクジェットはがき／インクジェット紙年賀はがき^{*2}
- インクジェット光沢はがき／写真用年賀はがき^{*2}
- 往復はがき^{*3}
- 封筒^{*3}
- Tシャツ転写紙^{*3}
- スクラップブッキング用紙^{*3}

■ 用紙サイズ

定型サイズ

- A4
- A5
- B5
- レター
- リーガル
- L判
- KG/10x15cm (4x6)
- スクエア 89 mm
- スクエア 127 mm
- 2L/13x18cm (5x7)
- 7x10
- 六切 /8"x10"
- 商用 10号封筒
- DL 封筒
- 長形 3号
- 長形 4号
- 洋形 4号
- 洋形 6号
- はがき
- 往復はがき
- 名刺

非定型サイズ

- 後トレイ
最小サイズ : 55.0 x 89.0 mm
最大サイズ : 215.9 x 676.0 mm
- カセット
最小サイズ : 148.0 x 210.0 mm
最大サイズ : 215.9 x 297.0 mm

■ 用紙重さ

64 ~ 105 g/m² (キヤノン純正紙以外の普通紙)

^{*1} 操作パネルを使った印刷には対応していません。

^{*2} あて名面は、操作パネルを使った印刷、および PictBridge (Wi-Fi) 対応機器からの印刷には対応していません。

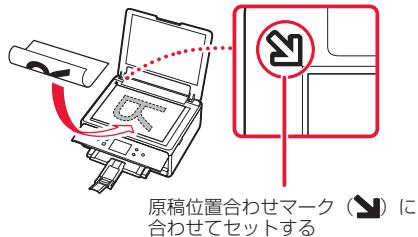
^{*3} 操作パネルを使った印刷、および PictBridge (Wi-Fi) 対応機器からの印刷には対応していません。

コピーする

基本的なコピー

ここでは基本的なコピーの手順について説明します。

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
 - 2 用紙をセットする。(☞P.16)

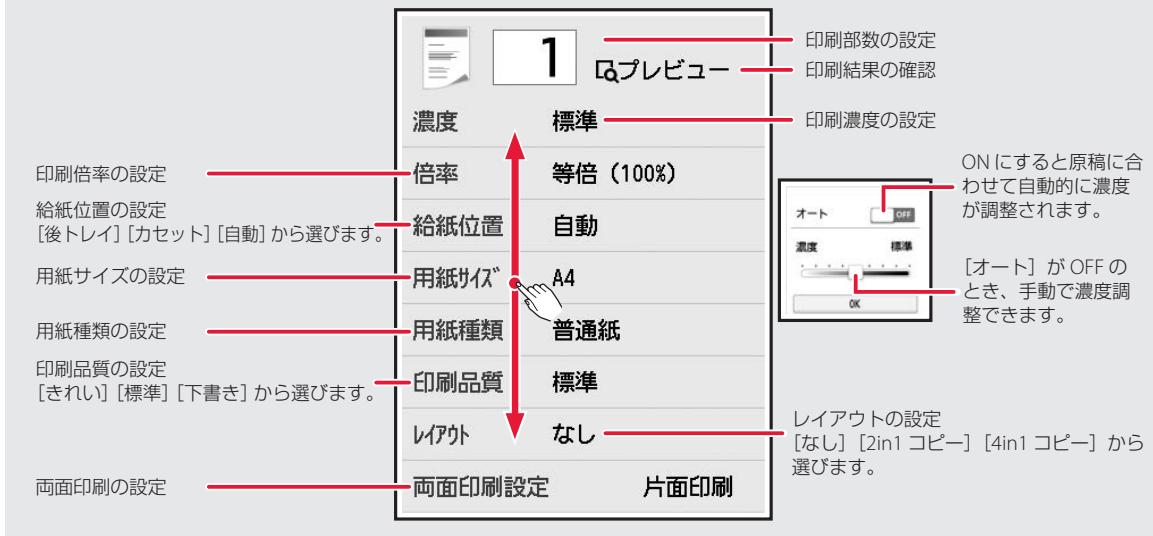


- 4** 原稿台カバーを閉じる。

5 ホーム画面から、 [コピー] →  [標準コピー] の順に選ぶ。

印刷設定を変更する

画面を上下にスクロールして、変更したい項目を選んでください。



- ## 6 必要に応じて設定する。

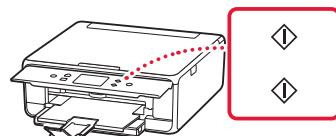


片面印刷、2in1、両面印刷の設定

用紙サイズ、用紙種類の設定

- 7 カラーコピーするときはカラーボタンを、白黒コピーするときはモノクロボタンを押す。

 - コピーが開始されます。



重要

原稿の読み取りが終わるまで原稿台カバーを開けたり、原稿を原稿台から取り出したりしないでください。

参考

コピーを中止する場合は、ストップボタンを押してください。

いろいろなコピー

ホーム画面で「コピー」を選んでから操作します。

● 2in1 コピー



2枚の原稿を1枚に縮小してコピーします。

[コピー] → [標準コピー] → [印刷設定] → [レイアウト] → [2in1 コピー] を選ぶ

● 4in1 コピー



4枚の原稿を1枚に縮小してコピーします。

[コピー] → [標準コピー] → [印刷設定] → [レイアウト] → [4in1 コピー] を選ぶ

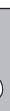
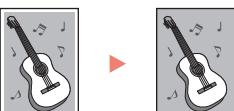
● 両面印刷



2枚の原稿を用紙の両面にコピーします。

[コピー] → [標準コピー] → [印刷設定] → [両面印刷設定] → [両面印刷] を選ぶ

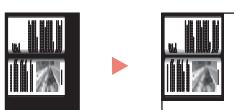
● フチなしコピー



画像の周囲に白いフチができるないようにコピーします。

[コピー] → [フチなしコピー] を選ぶ

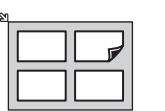
● 枠消しコピー



本などの厚い原稿をコピーするときにできる「画像周囲の黒い影」を消し、同時に「見開きとじ部分の影」を明るくコピーします。

[コピー] → [枠消しコピー] を選ぶ

● 写真コピー



原稿台に同時に複数の写真をセットして、それぞれの写真を一枚ずつコピーします。

[コピー] → [写真コピー] を選ぶ

● ID カードコピー



身分証明書などカードサイズの原稿の両面を、1枚の用紙におさるようにコピーします。

[コピー] → [ID カードコピー] を選ぶ

印刷する

Easy-PhotoPrint Editor を使って写真を印刷する



キヤノンのアプリケーションソフト Easy-PhotoPrint Editor（イージー・フォトプリント・エディター）を使うと、パソコンに保存されている写真や画像などを、かんたんに印刷したり、カレンダーなどの作品を作ったりできます。

■ インストールする

- 1 パソコンでキヤノンのウェブサイトを開く。



● 下記のキーワードでも検索できます。

- 2 [オンラインマニュアルを読む] を選ぶ。

- 3 機種名を入力し、[OK] をクリックする。

- 4 [アプリケーションソフトのマニュアル] をクリックする。

- 5 [Easy-PhotoPrint Editor] を選ぶ。

- 6 [Easy-PhotoPrint Editor のダウンロード] をクリックする。

- 7 お使いの OS を選ぶ。

● 画面の指示に従って進みます。

■ 写真を印刷する

参考

ここでは、Windows 10 の手順を例に説明します。

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

- 2 用紙をセットする。（P.16）

- 3 Easy-PhotoPrint Editor を起動する。

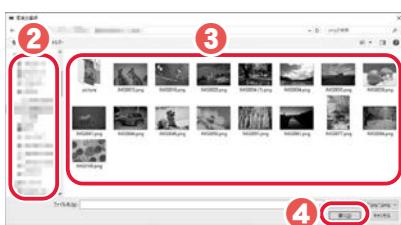
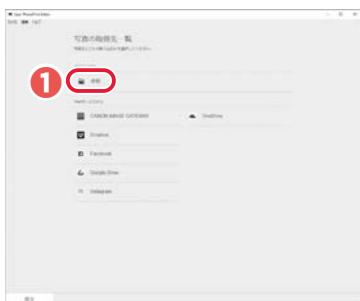
● パソコンの [スタート] メニューから（[すべてのアプリ] → [Canon Utilities] → [Easy-PhotoPrint Editor] の順に選びます。

- 4 [写真] をクリックする。

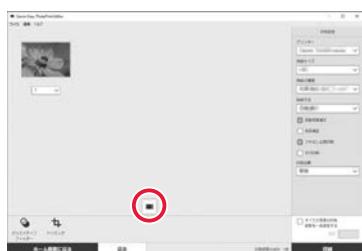


5 印刷したい写真を選択する。

- [参照] をクリックします (1)。
- 目的の写真が入ったフォルダーをクリックし (2)、印刷したい写真をクリックします (3)。その後、[開く] をクリックします (4)。

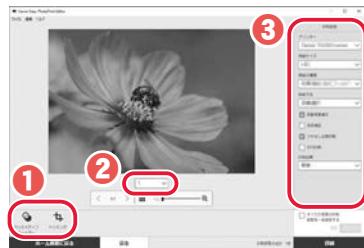


6 (拡大表示) をクリックして、拡大表示に切り替える。



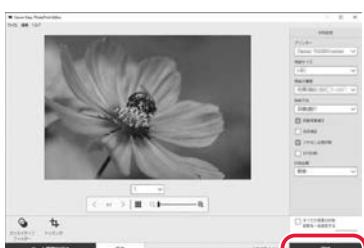
7 必要に応じて設定する。

- 選択した画像にフィルターやトリミングを設定できます (1)。
- 印刷部数を変更できます (2)。
- 印刷設定を変更できます (3)。



8 [印刷] をクリックする。

- 印刷が開始されます。



印刷する

プリンタードライバーを使って印刷する (Windows)



Windowsパソコンでお使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、Canon LIプリンタードライバーが必要です。Canon LIプリンタードライバーを使うと、用途に応じて細かく印刷設定できます。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。



AirPrintを使って印刷する (macOS)

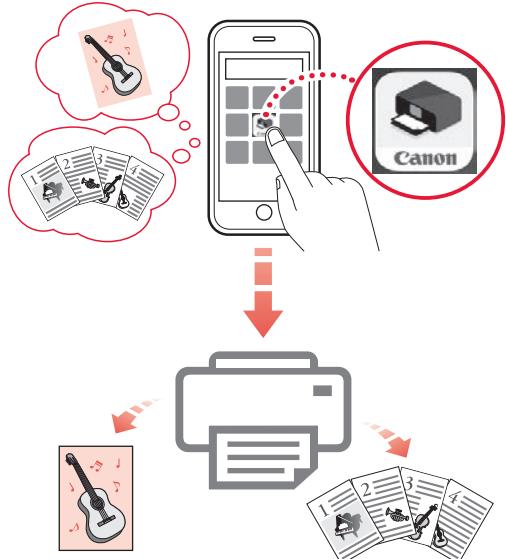


macOSパソコンでお使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、AirPrintをお使いください。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。

スマートフォンで印刷する

■ Canon PRINT Inkjet / SELPHY で印刷する

アプリ「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」を使えば、スマートフォン（iOS / Android）に保存した写真や文書をかんたんに印刷できます。「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」のインストールについては「7-b スマートフォンとつなぐ」（☞P.13）を参照してください。



1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 スマートフォンで、インストールした「Canon PRINT Inkjet/SELPHY」のアイコンをタップする。



3 起動画面から、[写真印刷] または [文書印刷] を選ぶ。

4 プリントしたい写真や文書を選ぶ。

5 設定を確認して、プリントボタンをタップする。

■ その他のアプリで印刷する

iPhone、iPad、iPod touch などの iOS 機器から印刷するときは AirPrint を使うこともできます。Android 機器の場合、お使いのアプリから印刷するには印刷用プラグインをインストールする必要があります。

詳しくは、オンラインマニュアルの「プリント > スマートフォン／タブレットから印刷する」を参照してください。➔ 「オンラインマニュアルの開きかた」(☞P.14)

iOS



Android



スキャンする

IJ Scan Utility(Windows) / IJ Scan Utility Lite(macOS)でスキャンする

Windows用IJ Scan Utility（アイジェイ・スキャン・ユーティリティー）およびmacOS用IJ Scan Utility Lite（アイジェイ・スキャン・ユーティリティー・ライト）は、文書や写真などを手軽にスキャンできるキヤノンのアプリケーションソフトです。原稿の種類や目的に合ったアイコンをクリックするだけで、スキャンから保存までを一度に行うことができます。

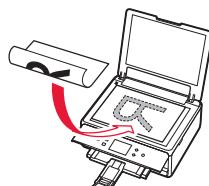
参考

ここでは、Windows 10の手順を例に説明します。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 原稿を原稿台にセットする。

- 原稿台カバーを開き、読み取る面を下にしてセットします。

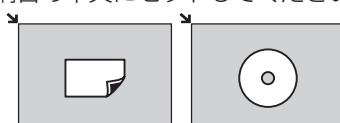


1枚スキャンする

- 文書／雑誌／新聞の場合：
原稿位置合わせマークに合わせてセットしてください。

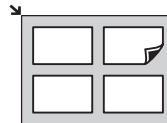


- プリント写真／はがき／名刺／BD/DVD/CDなどのディスクレーベルの場合：
原稿台の中央にセットしてください。



複数枚スキャンする（プリント写真／はがき／名刺）

原稿台に並べてセットしてください。



3 原稿台カバーを閉じる。

4 IJ Scan Utility を起動する。

- パソコンの[スタート]メニューから([すべてのアプリ]→[Canon Utilities]→[IJ Scan Utility])の順に選びます。

5 [おまかせ] をクリックする。

- スキャンが開始されます。

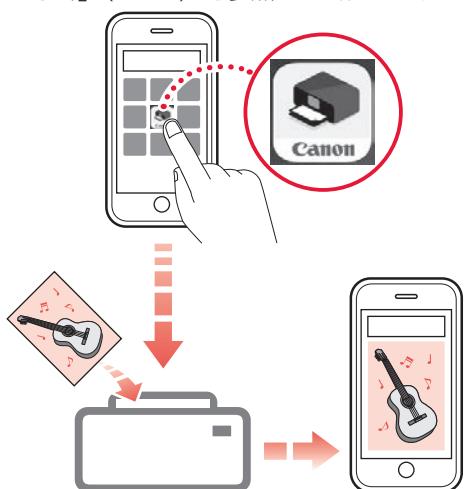


参考

スキャン画像の保存場所は、「スキャン設定」をクリックして表示される「スキャン設定（おまかせ）」ダイアログボックスで設定できます。詳しくは、オンラインマニュアルの「[スキャン設定（おまかせ）] ダイアログボックス」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.14)

Canon PRINT Inkjet/SELPHY(スマートフォン)でスキャンする

アプリ「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」を使えば、スマートフォン (iOS / Android) からプリンターをスキャン操作し、読み取ったデータ (PDF または JPEG) をスマートフォンに保存することができます。「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」のインストールについては「7-b スマートフォンとつなぐ」(☞P.13) を参照してください。



1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 原稿を原稿台にセットする。
(☞P.20)

3 スマートフォンで、インストールした「Canon PRINT Inkjet/SELPHY」のアイコンをタップする。



4 起動画面から、スキャンのメニューを選ぶ。

5 設定を確認して、スキャンボタンをタップする。

こんなときには

インクタンクを交換するときは

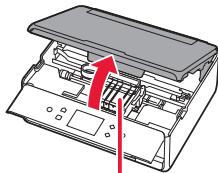
インクが残り少なくなると、タッチスクリーンにエラーメッセージが表示されます。このままの状態ではプリンターを使って印刷したり、スキャンしたりすることはできません。エラーメッセージの内容を確認してから、エラーの対処をしてください。（☞P.30）

参考

- インクが残っているのに、「印刷がかずれる、白すじが入る」などのトラブルが発生する場合は、「印刷がかずれるとき／白い線やすじが入るとき／白紙のまま排紙されるとき／異なる色で印刷されるとき」（☞P.38）を参照してください。
- 本製品で使用できるインクタンクの型番は、裏表紙を参照してください。インクタンクの取り扱い上のご注意については、「取り扱い上のご注意」（☞P.2）を参照してください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 スキャナユニット／カバーを開く。



▲ 注意

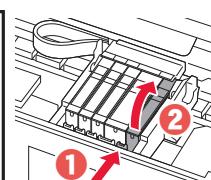
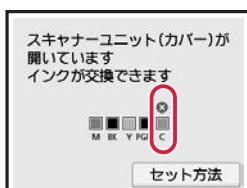
この部分（プリントヘッドホルダー）が動いている場合は手を触れず、動きが止まるまで待ってください。

参考

- プリンター内部の金属部分やそのほかの部分に触れないでください。
- スキャナユニット／カバーを10分以上開けたままにすると、プリントヘッドホルダーが右側へ移動します。その場合は、いったんスキャナユニット／カバーを閉じ、再度開けてください。

3 インクタンクを取り外す。

- 画面で×が表示されているインクタンクを上に持ち上げて取り外します。



重要

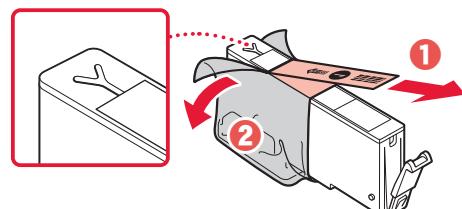
- インクタンク以外の部分には触れないでください。
- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは地域の条例に従って処分してください。また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。

参考

一度に複数のインクタンクを取り外さず、必ず1つずつ取り外してください。

4 新しいインクタンクを準備する。

- インクタンクに付いているオレンジ色のテープをはがし、保護フィルムをはがします。

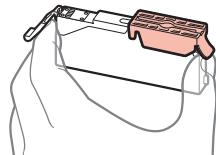


重要

- 「インクタンクを落とす」、「インクタンクに力を加える」など、乱暴に扱わないでください。
- オレンジ色のテープと保護フィルムは、完全に取り去ってください。Y字の空気溝にはがしがあると、インクが飛び散ったり、正しく印刷できなかったりする場合があります。

5 インクタンクを図のよう持つ。

- オレンジ色の保護キャップを上にして持ってください。



6 オレンジ色の保護キャップをゆっくりはずす。



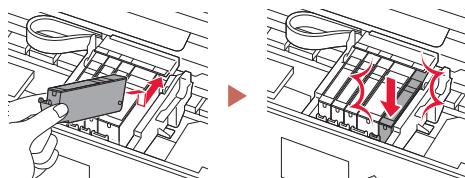
➡➡➡ 重要

- Y字の溝を指でふさがない
ふさいだ状態でインクタンクの側面を押すと、インクが漏れて衣類などを汚損するおそれがあります。
- 図の赤い部分を触らない
インクが指や衣類などに付着します。
- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。廃棄するときは、地域の条例に従って処分してください。



7 インクタンクを取り付ける。

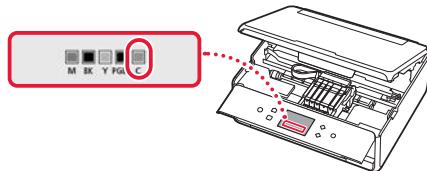
- プリントヘッドにインクタンクを差し込み、カチッと音がするまで上から押します。



➡➡➡ 重要

インクタンクの取り付け位置を間違えると印刷できません。ラベルの色とインクタンクの色が同じであることを確認してください。

8 取り付けたインクタンクの色が画面に表示されたことを確認する。

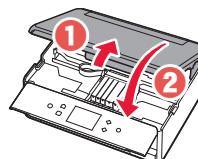


➡➡➡ 重要

ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷できません。

9 スキャナーユニット / カバーを閉じる。

- スキャナーユニット / カバーをいったん持ち上げてから閉じます。
- スキャナーユニット / カバーを閉じると、内部で動作が始まります。



▲指はさみ注意！

➡➡➡ 重要

画面にエラーメッセージが表示されたときは、インクタンクが正しく取り付けられているか確認してください。それでもなお、メッセージが表示される場合は「画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは」（☞P.30）を参照してください。

➡➡➡ 参考

- 次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。終了するまでほかの操作を行わないでください。
- 印刷可能状態にするためインクが消費されます。

こんなときには

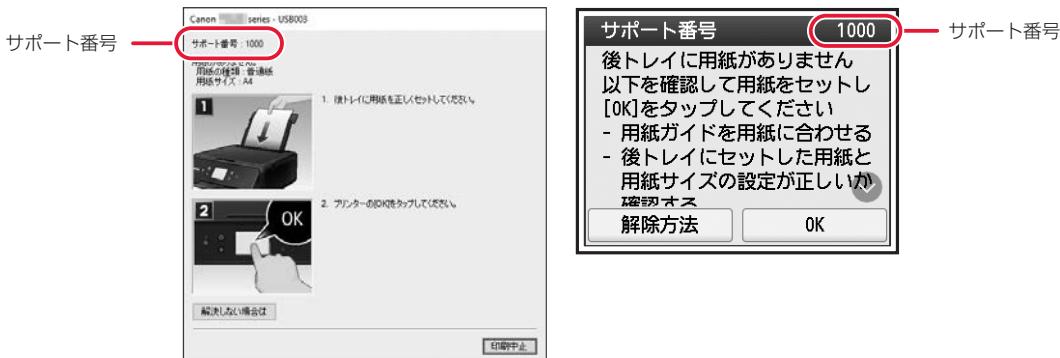
画面にエラーメッセージ(サポート番号)が表示されたときは

「用紙がつまつた」、「インクがなくなった」などのトラブルが発生すると、プリンターの画面やパソコンにメッセージやサポート番号^{*}が表示されます。下表から該当のサポート番号を見つけ、対処してください。

*トラブルの内容によっては表示されない場合もあります。

参考

下表がない場合は、オンラインマニュアルの「エラーのサポート番号一覧」を参照してください。(☞P.14)



サポート番号	原因／対処方法
1270	後トレイの給紙口カバーが開いています。 給紙口カバーをゆっくりと閉じたあと、プリンターのタッチスクリーンに表示されている【OK】を選んでエラーを解除してください。 参考 ●給紙口カバーを閉じると、後トレイの用紙情報登録画面が表示されます。後トレイにセットした用紙に合わせて、後トレイの用紙情報を登録してください。 ●印刷を中止する場合は、プリンターのストップボタンを押してください。
1300	後トレイから印刷しているときに用紙がつまりました。 「用紙がつまつたときは」(☞P.34) を参照して、つまつた用紙を取り除いてください。
1303	カセットから印刷しているときに用紙がつまりました。 「用紙がつまつたときは」(☞P.34) を参照して、つまつた用紙を取り除いてください。 つまつた用紙を取り除いたら、用紙を正しくカセットにセットしてください。➡ 「カセットにセットする(A4/B5/A5 の普通紙のみ)」(☞P.17)
1304	自動両面印刷をしているときに、用紙がつまりました。 「用紙がつまつたときは」(☞P.34) を参照して、つまつた用紙を取り除いてください。 つまつた用紙を取り除いたら、用紙を正しくセットしてください。➡ 「用紙をセットする」(☞P.16)
1313	印刷済みの用紙が引き込まれて用紙がつまりました。 「用紙がつまつたときは」(☞P.34) を参照して、つまつた用紙を取り除いてください。
1401 1403 1405 140B	プリントヘッドが故障している可能性があります。 プリンターの電源をいったん切り、電源を入れ直してください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡ 「お問い合わせの前に」(☞P.47)
1410 1411 1412 1413 1414	インクタンクが認識できません。 タッチスクリーンに表示されている色のインクタンクをいったん取り外し、取り付け直してください。 インクタンクは「カチッ」という音がするまでしっかり押してください。 それでも回復しない場合は、新しいインクタンクに交換してください。

サポート番号	原因／対処方法
1600	<p>インクがなくなった可能性があります。</p> <p>インクタンクを交換することをお勧めします。</p> <p>印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンターの [OK] をタップすると、印刷を続けることができます。印刷が終了したらインクタンクを交換することをお勧めします。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。</p>
1660	<p>インクタンクが認識できません。</p> <p>インクタンクが取り付けられていないか、プリンターがサポートできないインクタンクが取り付けられているため、印刷できません。</p> <p>インクタンクを確認してください。</p> <p>印刷を中止する場合は、プリンターのストップボタンを押してください。</p>
1684	<p>インクタンクが認識できません。</p> <p>インクタンクが正しく取り付けられていないか、プリンターがサポートできないインクタンクが取り付けられているため、印刷できません。</p> <p>正しいインクタンクを取り付けてください。</p> <p>印刷を中止する場合は、プリンターのストップボタンを押してください。</p>
1688	<p>インクがなくなりました。</p> <p>インクタンクを交換して、スキャナーユニット / カバーを閉じてください。➡ 「インクタンクを交換するときは」 (☞ P.28)</p> <p>このまま印刷を続けるとプリンターに損傷を与えるおそれがあります。</p> <p>印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンターのストップボタンを5秒以上押してから離してください。</p> <p>この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インク切れの状態で印刷を続けたことが原因の故障については、キヤノンは責任を負えない場合があります。</p> <p>参考</p> <p>インク残量検知機能を無効にすると、タッチスクリーンの現在の推定インクレベル画面でインクタンクが白色に表示されます。</p>
1689	<p>インクなしを検知しました。</p> <p>インクタンクを交換して、スキャナーユニット / カバーを閉じてください。➡ 「インクタンクを交換するときは」 (☞ P.28)</p> <p>一度空になったインクタンクが取り付けられています。</p> <p>インク切れの状態で印刷を続けると、プリンターに損傷を与えるおそれがあります。</p> <p>印刷を続けるにはインク残量検知機能を無効にする必要があります。無効にする場合は、プリンターのストップボタンを5秒以上押してから離してください。</p> <p>この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インク切れの状態で印刷を続けたことが原因の故障、またはインクの補充が原因の故障については、キヤノンは責任を負えない場合があります。</p> <p>参考</p> <p>インク残量検知機能を無効にすると、タッチスクリーンの現在の推定インクレベル画面でインクタンクが白色に表示されます。</p>
168C	<p>正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。</p> <p>タッチスクリーンに表示されているインクタンクを確認し、インクタンクを正しい位置にセットしてください。</p>

こんなときには

サポート番号	原因／対処方法
1700 1701	<p>インク吸収体が満杯に近づいています。</p> <p>本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。</p> <p>この状態になった場合、プリンターのタッチスクリーンに表示されている「OK」を選ぶと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。</p> <p>お早めにキヤノンホームページから交換のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。▶「お問い合わせの前に」(☞P.47)</p> <p>➡➡➡ 参考</p> <p>インクの残量に関する警告やエラーが発生している状態では、本製品を使って印刷したりスキャンしたりすることはできません。</p>
1730	<p>キヤノン純正インクが使い切られたインクタンク、または模倣品の可能性があります。</p> <p>印刷を行うためには、インクタンクを交換するか、インク残量検知機能を無効にする必要があります。</p> <p>インク残量検知機能を無効にする場合はプリンターのストップボタンを5秒以上押してから離してください。</p> <p>この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インク切れの状態で印刷を続けたことが原因の故障、またはインクの補充が原因の故障については、キヤノンは責任を負えない場合があります。</p> <p>➡➡➡ 参考</p> <p>インク残量検知機能を無効にすると、タッチスクリーンのインク残量画面でインクタンクが白色に表示されます。</p> <p>模倣品について報告する場合は、下記のキヤノンサイトにアクセスしてください。 http://cweb.canon.jp/e-support/information/inkcartridge.html</p> <p>インターネット環境が無い場合は、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。</p>
1731	<p>キヤノン純正でないインクタンクが検出されました。</p> <p>印刷を行うためには、インクタンクを交換するか、インク残量検知機能を無効にする必要があります。</p> <p>インク残量検知機能を無効にする場合はプリンターのストップボタンを5秒以上押してから離してください。</p> <p>この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。キヤノン純正以外のインクタンクを使用したことが原因の故障は、キヤノンが責任を負えない場合があります。</p> <p>➡➡➡ 参考</p> <p>インク残量検知機能を無効にすると、タッチスクリーンのインク残量画面でインクタンクが白色に表示されます。</p> <p>模倣品について報告する場合は、下記のキヤノンサイトにアクセスしてください。 http://cweb.canon.jp/e-support/information/inkcartridge.html</p> <p>インターネット環境が無い場合は、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。</p>
1890	<p>プリントヘッドホルダーを固定している輸送用テープが取り付けられたままになっている可能性があります。</p> <p>スキャナユニット／カバーを開き、プリントヘッドホルダーを固定している輸送用テープが取り付けられたままになつていないか確認してください。</p> <p>テープが取り付けられたままになっている場合は、取り除いてから、スキャナユニット／カバーを閉じてください。</p>

サポート番号	原因／対処方法
5100	<p>プリンタートラブルが発生しました。</p> <p>印刷中の場合は、プリンターのストップボタンを押して印刷を中止したあと、プリンターの電源を切ってください。</p> <p>続いて、以下のことを確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プリントヘッドホルダーを固定している輸送用テープやつまた用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがないか プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがあれば、取り除いてください。 <p>➡重要</p> <p>プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものを取り除くときは、白い帯状の部品に触れないよう、十分注意してください。➡「用紙がつまたときは」(☞P.34) 用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● インクタンクが正しくセットされているか インクタンクは「カチッ」という音がするまでしっかりと押してください。 最後に、プリンターの電源を入れ直してください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(☞P.47)
5B00 5B01	<p>インク吸収体が満杯になりました。</p> <p>本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。</p> <p>この状態になった場合、交換が必要です。お早めにキヤノンホームページから交換のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。➡「お問い合わせの前に」(☞P.47)</p> <p>➡参考</p> <p>インクの残量に関する警告やエラーが発生している状態では、本製品を使って印刷したりスキャンしたりすることはできません。</p>
6000	<p>プリンタートラブルが発生しました。</p> <p>用紙がつまっている場合は、つまた場所や原因に応じて用紙を取り除いてください。➡「用紙がつまたときは」(☞P.34)</p> <p>プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <p>プリンターの電源を入れ直してみてください。</p> <p>それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(☞P.47)</p>
7500 7600 7700 7800	<p>修理の依頼が必要なエラーが発生しました。</p> <p>プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <p>キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(☞P.47)</p>
サポート番号 ①	<p>プリンタートラブルが発生しました。</p> <p>プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <p>プリンターの電源を入れ直してみてください。</p> <p>それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(☞P.47)</p>
サポート番号 ②	オンラインマニュアルの「エラーのサポート番号一覧」を参照してください。(☞P.14)

サポート番号**①** : 5011、5012、5050、5200、520E、5400、5700、5C02、6001、6004、6500、6502、6800、6801、6830、6831、6832、6833、6900、6901、6902、6910、6911、6930、6931、6932、6933、6936、6937、6938、6940、6941、6942、6943、6944、6945、6946、6951、6A80、6A81、6D01、8300、C000

サポート番号**②** : 1000、1003、1200、1240、1309、1310、1551、1552、15A1、15A2、1871、1874、2110、2113、2114、2120、2123、2504、2700、2900、2901、3402、3403、3405、3407、3408、3410、3411、3412、3413、3438、3439、3440、3441、3442、3443、3444、3445、3446、3447、4100、4103、4104、495A

こんなときには

用紙がつまつたときは

つまつた用紙が外から見えているとき

後トレイと排紙口を確認し、引き出しやすい方から用紙を取り出します。

1 用紙を両手でしっかりと持つ。

2 紙が破れないように、ゆっくりと引き抜く。

3 用紙をセットし直して、印刷を再開する。

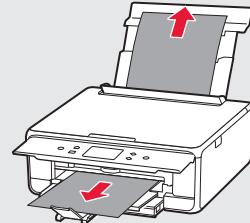
つまつた用紙が外から見えないとき

プリンターの内部で用紙がつまっています。「内部で用紙がつまつたとき」(☞P.34)、「背面で用紙がつまつたとき」(☞P.36)を参照して、用紙を取り出します。

カセットの給紙口に用紙が見えるとき

カセットを引き出し、両手でつまつた用紙をゆっくりと引き抜いてください。

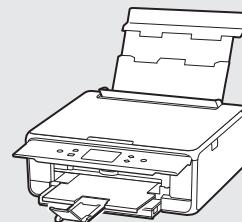
その後、用紙を正しくカセットにセットします。(☞P.17)



後トレイ



排紙口



■ 内部で用紙がつまつたとき

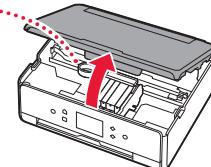


1 ストップボタンを押して、印刷を中止する。

➡➡➡ 参考

印刷中のデータはプリンターから消去されます。用紙のつまりを解消した後に、もう一度印刷をやり直してください。

4 スキャナーユニット / カバーを開く。



➡➡➡ 重要

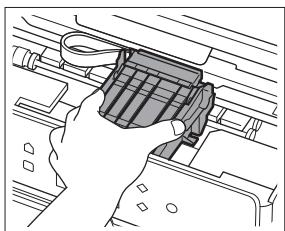
白い帯状の部品に触れないでください。用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

2 電源ボタンを押して、電源を切る。

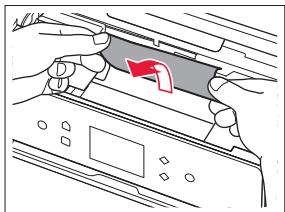
3 電源プラグをコンセントから抜く。

5 つまつた用紙を取り除く。

- ①プリントヘッドホルダーの上部をしっかりとつかみ、動かしやすい方向にゆっくりとスライドさせ、右端または左端に寄せる。

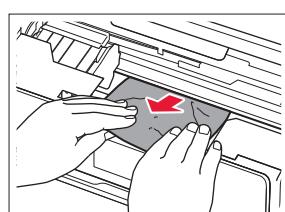
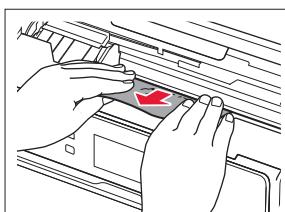


- ②用紙が丸まっている・くしゃくしゃになっているときは、用紙を引き出す。



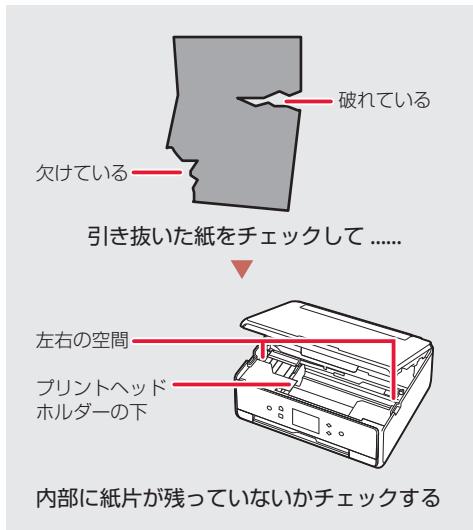
➡➡➡ **重要：つまつた用紙が見当たらない**
プリンター背面の内部で用紙がつまっていることがあります。「背面で用紙がつまつたとき」(☞P.36) を参照して、つまつた用紙を取り除いてください。

- ③用紙を両手でしっかりとつかみ、破れないようにゆっくりと引き抜く。



斜め 45 度ぐらいの角度で引き抜く

6 つまつた用紙をすべて取り除いたことを確認し、紙片があったら取り除く。



7 スキャナユニット / カバーを閉じる。

- スキャナユニット / カバーをいったん持ち上げてから閉じます。
- 電源を入れ、もう一度印刷をやり直してください。

➡➡➡ 参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 紙づまりに関するメッセージが再度表示されたときは、プリンター内部に紙片が残っている可能性があります。もう一度、プリンター内部に紙片が残っていないか確認してください。それでも解決しない場合は、「背面で用紙がつまつたとき」(☞P.36) も参照してください。

こんなときには

■ 背面で用紙がつまつたとき



背面カバーを開いてつまつた用紙を取り除きます。

- 1 ストップボタンを押して、印刷を中止する。

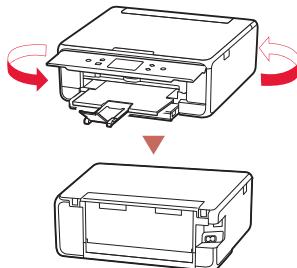
参考

印刷中のデータはプリンターから消去されます。用紙のつまりを解消した後に、もう一度印刷をやり直してください。

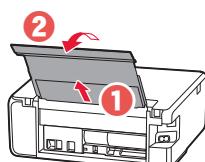
- 2 電源ボタンを押して、電源を切る。

- 3 電源プラグをコンセントから抜く。

- 4 背面が手前にくるように、回転させる。

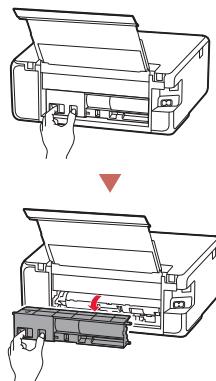


- 5 後トレイカバーを開き、用紙サポートを引き上げる。

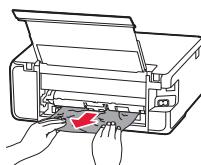


- 6 背面カバーを取り外す。

● 背面カバーのレバーをつまんで、手前に引き出します。



- 7 用紙をゆっくり引っ張る。

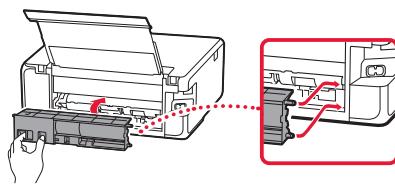


参考

- プリンター内部の部品には触れないようにしてください。
- 用紙をゆっくり引っ張っても用紙を取り除けないときは、「つまつた用紙を取り除けないとき」(P.37) を参照して、つまつた用紙を取り除いてください。

- 8 背面カバーを取り付ける。

● 背面カバーの右側の突起をプリンターの穴に入れ、背面カバーの左側をしっかりと押し込みます。



9 電源を入れ、もう一度印刷をやり直す。

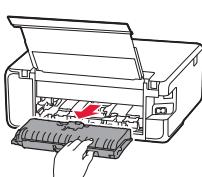
参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 紙づまりに関するメッセージが再度表示されたときは、背面に紙片が残っている可能性があります。もう一度、背面に紙片が残っていないか確認してください。

つまつた用紙を取り除けないとき

用紙をゆっくり引っ張っても用紙を取り除けないときは、以下の手順で搬送ユニットカバーを取り外してつまつた用紙を取り除きます。

1 搬送ユニットカバーを持ち上げてから引き出す。



2 用紙をゆっくり引っ張る。

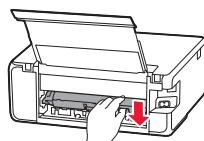
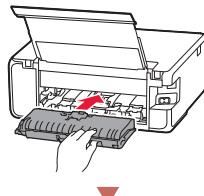


参考

プリンター内部の部品には触れないようにしてください。

3 つまつた用紙をすべて取り除いたことを確認し、紙片があったら取り除く。

4 搬送ユニットカバーをゆっくりと奥まで差し込んでから下ろす。



それでもなお改善されないときは

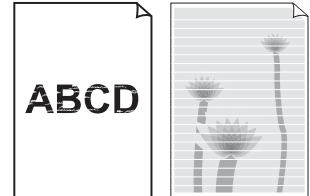
キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➔「お問い合わせの前に」(P47)

こんなときには

印刷結果に満足できないときは

■ 印刷がかずれるとき／白い線やすじが入るとき／白紙のまま排紙されるとき／異なる色で印刷されるとき

右図のように、印刷がかずれたり、画像に白い線やすじが入る場合、または、白紙のまま排出されたり、異なる色味で印刷される場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



チェック 1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

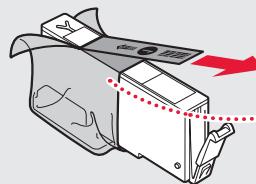
タッチスクリーンやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

チェック 2 インクがなくなっていますか？

インクがなくなっている場合は、インクタンクを交換してください。(☞P.28)

チェック 3 インクタンクにオレンジ色のテープや保護フィルムが残っていますか？

オレンジ色のテープがY字の空気溝をふさいでいることを確認してください。
ふさいでいる場合は、完全に取り除いてください。



チェック 4 片面にしか印刷できない用紙を使用している場合、表裏を正しくセットしていますか？

表裏を間違えると、印字がかずれるなど正しく印刷されないことがあります。後トレイから印刷するときは印刷面を表に、カセットから印刷するときは印刷面を裏にしてセットしてください。印刷面については、ご使用の用紙に付属の取扱説明書を参照してください。

コピー時の印刷結果に問題がある場合は、さらに次の項目もチェックしてください。

チェック 5 原稿台のガラスが汚れていませんか？

原稿台のガラスを清掃してください。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。

チェック 6 原稿が原稿台に正しくセットされていますか？ ➡ 「基本的なコピー」(☞P.20)

チェック 7 原稿は読み取る面を下にしてセットしていますか？

チェック 8 プリンターで印刷したものをコピーしていませんか？

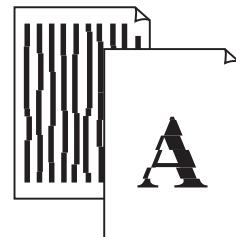
プリンターから印刷したものを原稿としてコピーすると、元の写真や文書によっては、きれいに印刷されないことがあります。プリンターから直接印刷するか、パソコンを使ってプリンターから印刷できる場合は印刷し直してください。



それでも改善されない場合は、①ノズルチェックパターンを印刷する(☞P.40)、②ノズルチェックパターンを確認する(☞P.40)を行い、必要に応じて③ヘッドクリーニングをする(☞P.40)を行ってください。

■ 罫線がずれるとき

右図のように、文字や罫線が二重になったり、ずれが生じる場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



チェック 1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

チェック 2 印刷品質の設定を上げて印刷してみましたか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで印刷品質の設定を上げると、印刷結果が改善される場合があります。



それでも改善されない場合は、⑤ プリントヘッド位置を調整する（☞P.41）を行ってください。

■ 色むらや色すじがあるとき

右図のように、画像に色むらや色すじが発生する場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



チェック 1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。



それでも改善されない場合は、① ノズルチェックパターンを印刷する（☞P.40）、② ノズルチェックパターンを確認する（☞P.40）を行い、必要に応じて③ ヘッドクリーニングをする（☞P.40）を行ってください。なおも、改善されない場合は、⑤ プリントヘッド位置を調整する（☞P.41）を行ってください。

こんなときには

① ノズルチェックパターンを印刷する

ノズルチェックパターン（☞P.49）を印刷してノズルが目詰まりしているかどうかを確認します。目詰まりしている場合はヘッドクリーニングを行います。

参考

インク残量が少ないとノズルチェックパターンを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクタンクを交換してください。（☞P.28）

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。

（☞P.17）

● A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 ホーム画面から、[セットアップ] → [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [ノズルチェックパターン印刷] → [はい] の順に選ぶ。

● ノズルチェックパターンが印刷され、タッチスクリーンに 2 つのパターン確認画面が表示されます。

② ノズルチェックパターンを確認する

印刷されたノズルチェックパターンを見て、ノズルが目詰まりしているかどうかを確認します。

1 「ノズルチェックパターンの見かた」（☞P.49）を参照して、つぎの操作をする。

すべての項目が **A** の場合

ノズルは目詰まりていません。[すべて A] を選んで終了です。

ひとつでも **B** がある場合

ノズルは目詰まりしています。[B がある] を選んで、「ヘッドクリーニングをする」（☞P.40）に進みます。

③ ヘッドクリーニングをする

ヘッドクリーニングをすると、ノズルの目詰まりが解消され、プリントヘッドが良好な状態になります。クリーニングはインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。

（☞P.17）

● A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 ホーム画面から、[セットアップ] → [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [クリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

● ヘッドクリーニングが始まります。終了まで約 1 分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。
● ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。

5 [はい] を選ぶ。

● ノズルチェックパターンが印刷され、タッチスクリーンに 2 つのパターン確認画面が表示されます。

6 「ノズルチェックパターンを確認する」（☞P.40）の操作をする。

● ヘッドクリーニングを 2 回繰り返しても改善されないときは、「強力クリーニングをする」（☞P.41）に進みます。

④ 強力クリーニングをする

ヘッドクリーニングをしても状況が改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。通常のクリーニングよりインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。

(☞P.17)

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 ホーム画面から、 [セットアップ] →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [強力クリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

- 強力クリーニングが始まります。終了まで約 1 ~ 2 分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。
- ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。

5 [はい] を選ぶ。

- ノズルチェックパターンが印刷され、強力クリーニング終了のメッセージが表示されます。

6 [OK] を選ぶ。

7 ノズルチェックパターンを確認する。

- パターンの見かたは「ノズルチェックパターンの見かた」(☞P.49) を参照してください。
- 特定の色だけが印刷されない場合は、該当するインクタンクを交換します (☞P.28)。

それでもなお改善されないときは

いったん電源を切り、24 時間以上経過した後、再度、強力クリーニングを行います。それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性がありますので、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡ 「お問い合わせの前に」(☞P.47)

⑤ プリントヘッド位置を調整する

プリントヘッド位置調整をすると、印刷のずれや色むら・色すじが改善されます。

参考

インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクタンクを交換してください。(☞P.28)

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。

(☞P.17)

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 ホーム画面から、 [セットアップ] →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

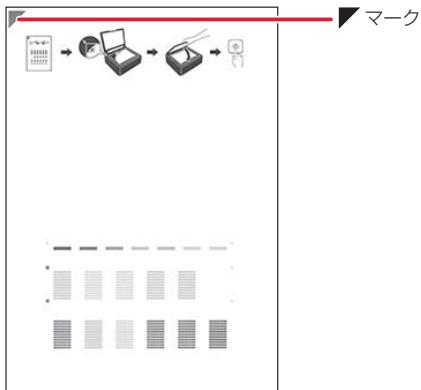


次のページにつづく

こんなときには

4 [ヘッド位置調整－自動] → [はい] の順に選ぶ。

- プリントヘッド位置調整シートが印刷されます。

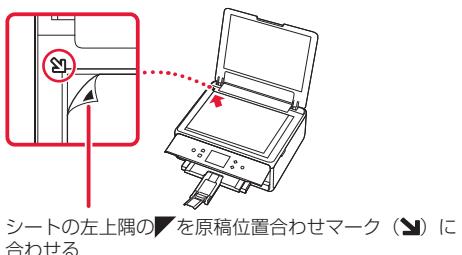


重要

印刷面は触らないでください。汚れやしづが付いたりすると正しく調整できないことがあります。

5 プリントヘッド位置調整シートを原稿台にセットする。

- 印刷面を下にしてセットします。



6 原稿台カバーをゆっくり閉じる。

7 [OK] を選ぶ。

- プリントヘッド位置調整シートのスキャンが開始され、自動的にプリントヘッド位置が調整されます。しばらくすると、ヘッド位置調整終了のメッセージが表示されます。

重要

- スキャンが始またら、ヘッド位置調整終了のメッセージが表示されるまでプリンターに手を触れないでください。
- エラーメッセージが表示されたときは、[OK]を選んでエラーを解除し、「画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは」（☞P30）を参照の上、必要な処置をしてください。

8 [OK] を選ぶ。

- 原稿台からプリントヘッド位置調整シートを取り出します。

参考

- Windowsをご使用の場合、上記の操作をしてもなお印刷結果が思わしくないときは、パソコンから手動でプリントヘッド位置の調整をしてください。詳しくは、オンラインマニュアルの「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照してください。☞「オンラインマニュアルの開きかた」（☞P.14）
- 手順3の後、[ヘッド位置調整値を印刷] → [はい]の順に選ぶと、現在の調整値を印刷することができます。

用紙がうまく送られないときは

給紙ローラーに紙粉や汚れが付着している可能性がありますので、給紙ローラーのクリーニングを行います。クリーニングすると、給紙ローラーが磨耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 ホーム画面から、[セットアップ] → [メンテナンス] の順に選ぶ。

3 [給紙ローラークリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

4 クリーニングする給紙ローラーを選ぶ。

- [後トレイ] と [カセット] のうち、どちらの給紙ローラーをクリーニングするのかを選びます。

5 セットされている用紙を取り除く。
●手順4で選んだ給紙箇所にセットされている用紙を取り除きます。

6 [OK] を選ぶ。
●給紙ローラーが回転し、用紙を使用しないクリーニングが開始されます。

7 給紙ローラーが停止したことを確認したら、用紙をセットする。(☞P.16)
●手順4で選んだ給紙箇所にA4サイズの普通紙を3枚セットします。

8 [OK] を選ぶ。
●用紙を使ったクリーニングが開始されます。用紙が排出されると、クリーニングが終了します。

9 クリーニング終了のメッセージが表示されたら、[OK] を選ぶ。

それでもなお改善されないときは
キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。☞「お問い合わせの前に」(☞P.47)

電源が入らないときは

つぎの順番でチェックしてみてください。

1 電源ボタンを押してみる。

2 電源コードがプリンターにしっかりと接続されていることを確認した上、再度、電源を入れてみる。

3 電源プラグをコンセントから抜き、2分以上たってから、再度電源プラグをコンセントに差し、電源ボタンを押してみる。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。☞「お問い合わせの前に」(☞P.47)

自動的に電源が切れてしまうときは

自動的に電源が切れる設定になっている可能性があります。下記の手順で設定を解除してください。

参考

Windowsをご使用の場合は、Canon IJ Printer Assistant Tool（キヤノン・アイジエイ・プリンター・アシスタント・ツール）を使って設定することもできます。詳しくは、オンラインマニュアルの「パソコンで設定を変更する（Windows）」を参照してください。☞「オンラインマニュアルの開きかた」(☞P.14)

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 ホーム画面から、 [セットアップ] → [ECO] → [省電力設定] の順に選ぶ。

●表示されたメッセージを確認します。

3 [次へ] を選ぶ。

4 [自動電源オフ] → [しない] → [OK] の順に選ぶ。

こんなときには

セットアップCD-ROMをパソコンに入れてもセットアップが始まらないときは（Windows）

次のことを試してみてください。

CD-ROMをいったんパソコンから取り出して再度セットしてみる。

パソコンを再起動してみる。

それでもアイコンが表示されない場合は、パソコンでほかのCD-ROMを表示できるか確認してください。表示できる場合は、セットアップCD-ROMに異常があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。詳しくは、「お問い合わせの前に」（☞P.47）を参照してください。

セットアップCD-ROMを使わずに、Webサイトからソフトウェアをインストールすることができます。詳しくは、「7-a パソコンとつなぐ」（☞P.12）を参照してください。

プリンターをご購入時の状態に戻すときは（設定をリセットする）

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 ホーム画面から、 [セットアップ] → [本体設定] → [設定リセット] → [すべてリセット] → [はい] の順に選ぶ。

参考

- 以下の設定は、ご購入時の設定には戻りません。
 - 表示する言語
 - プリントヘッド位置調整結果
 - SSL/TLS（暗号通信）設定のCSR（証明書署名要求）の生成状態
- リセットする項目を個別に選ぶこともできます。[設定リセット]を選んだ後に、以下の項目から選んでください。
 - Webサービス設定のみ
 - LAN設定のみ
 - 設定値のみ

付録

■ 印刷してはいけないもの

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます（関連法律：刑法第148条、第149条、第162条／通貨及証券模造取締法第1条、第2条 等）

■ スキャンしてはいけないもの

以下のものを原稿としてスキャンするか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内、その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合以外は違法です。また、人物の写真などを複製する場合、肖像権が問題になることがあります。

通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます^{*}。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

*関係法律：刑法、著作権法、通貨及証券模造取締法、外貨ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造二関スル法律、郵便法、郵便切手類模造等取締法、印紙犯罪処罰法、印紙等模造取締法

■ 商標について

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- macOS、AirPrint、AirPrint ロゴ、iPad、iPhone および iPod touch は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- iOS は、米国および他の国々で登録された Cisco の商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。
- Android は、Google Inc. の登録商標または商標です。
- Bluetooth は、米国 Bluetooth SIG, Inc. の商標であり、キヤノンはライセンスに基づいて使用しています。

付録

ご使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。

詳細は下記の URL からご確認ください。

<https://canon.jp/corporate/csr/environment/collect/recycle-cartridge>

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

キヤノンへの情報送信について

キヤノンでは、お客様へのプリンター関連サービスの提供やお客様のニーズに合わせたより良い製品・サービスの企画、開発を行うために、お客様がお使いのキヤノン製品に関連する以下のような情報を、インターネットを通じてキヤノンへ(中国内でキヤノン製品をお使いの場合には、適法な許可証を有する調査会社へ)送信いただくことをお願いしています。

プリンター / スキャナー / 情報端末に関する情報

- プリンターの ID 番号、設置日時、国の設定等の基本情報
- 装着されたインクの種類、インク使用情報、印刷枚数、スキャン回数、メンテナンス情報等の使用状況履歴
- 用紙使用情報、印刷環境 / 条件、スキャンの設定、アンケート結果
- お使いの情報端末の機種名、OS のバージョン、言語、画面設定等の基本情報
- デバイスドライバーとアプリケーションソフトウェアのバージョン、使用状況履歴

*上記の情報の中には、お使いの機種によりキヤノンに送信されない情報もあります。

*送信された情報はキヤノンのグループ会社に提供される場合があります。

*インターネットへの接続料金はお客様のご負担になります。

キヤノン製品を共有でお使いの場合には、当該共有製品に記録された上記の情報が送信されます。情報送信に同意される方は、共有で使用される方にこの事実をお伝えいただき、その方の了解も得てください。

上記に同意いただける場合は、[同意する] を選択してください。同意いただけない場合は、[同意しない] を選択してください。

この処理を行うと本機器からの情報送信ができなくなります。

これにより、PIXUS Cloud Link などプリンターの機器情報を利用するサービスをご利用されているお客さまにつきましては、サービスの利用ができなくなるとともに、サービスの登録自体が削除される可能性があります。これらのサービスの利用の有無もご確認いただいた上、情報送信の可否を選択してください。

スマホアプリまたは PC から情報送信に同意いただいた場合、スマホアプリまたは PC の設定を変更してください。

お問い合わせの前に

修理を依頼するときの問い合わせ先については、下記の URL からご確認ください。
canon.jp/repair/

本製品の修理申し込み／梱包・輸送時のご注意

■ 本製品を修理にお出しいただく場合

- プリントヘッド、インクタンクは取り付けた状態で本製品の電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- 故障の現象と原因を確認するため、プリントヘッドなどの本体の構成部品やインクタンクを必ず装着した状態で修理にお出しいただきますようお願いします。これらの部品やインクタンクがない場合には、修理をお受けすることができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■ 本製品を梱包／輸送する場合

- 丈夫な箱に製品の底面が下になるように梱包し、保護材を十分につめ、本製品が安全に移送されるようにしてください。
- 梱包後は、箱を傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。インクが漏れる恐れがあります。
- 運送業者に輸送を依頼するときには、本製品を使用時と同じ向きに置いた状態で、「精密機器」および、「天地無用」を指定してください。

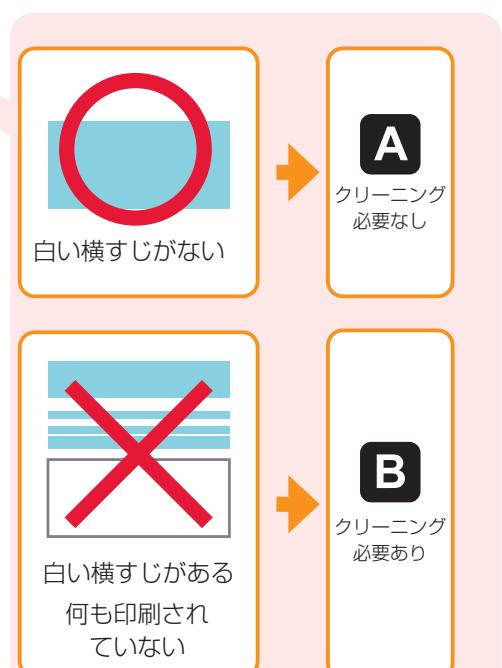
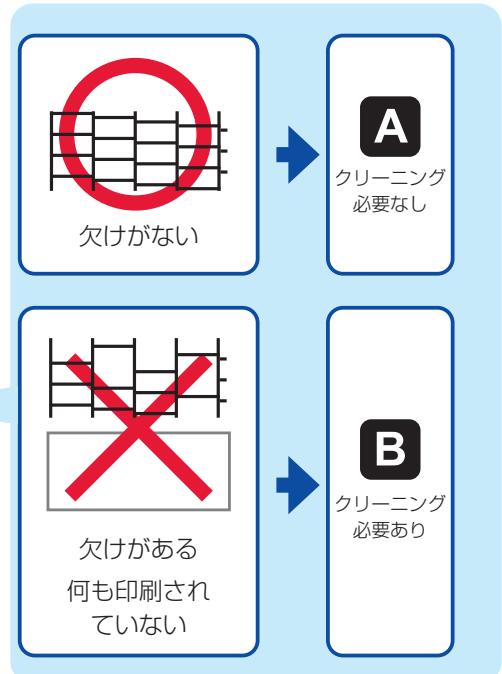
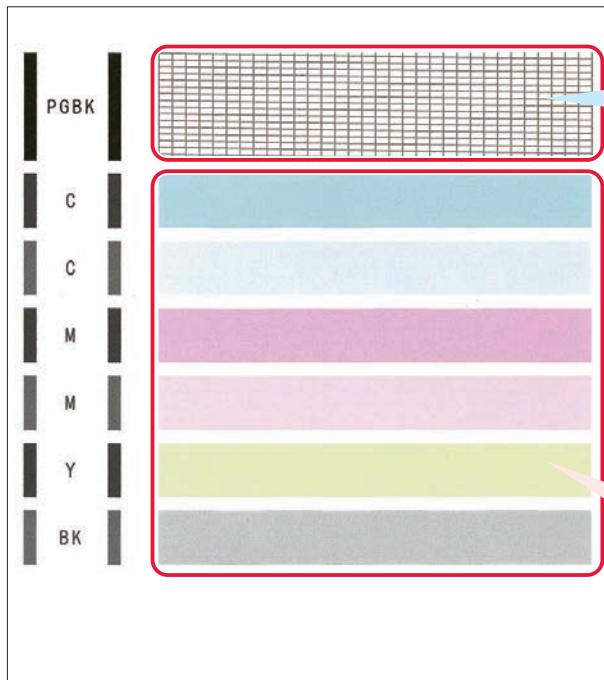
本製品の修理対応期間は、製造打ち切り後 5 年間です。一部の機種では弊社の判断により、同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけないことや対応 OS が変更になることがあります。修理対応期間の終了予定期について、製造終了から 6 か月以内にキヤノンホームページ (canon.jp/support) にてお知らせいたします。

※修理対応期間終了後は、消耗品（インクタンク）の販売を終了させていただくことがございます。あらかじめご了承ください。

MEMO

ノズルチェックパターンの見たた

ノズルチェックパターン印刷 (☞P.40)、クリーニング (☞P.40)、強力クリーニング (☞P.41) を行ったらノズルチェックパターンの状態を確認します。



上記は C (シアン) のチェックパターン例です。

困ったときは

オンラインマニュアルの「よくあるご質問」をお読みください。

ij.start.canon



● Q&A（よくあるご質問）

canon.jp/faq



お客様からよく寄せられるお問い合わせ内容を「Q&A」形式でご覧頂けます。豊富な情報でお客様の疑問解決をお手伝いします。

● キヤノンお客様相談センター

0570-01-0015

【受付時間】<平日／土> 9:00～17:00（日／祝日、1/1～1/3、12/31 を除く）

製品に関するご質問・ご相談は、上記の窓口にお願いいたします。

※上記番号をご利用いただけない場合は、「03-6634-4270」をご利用ください。

※受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※詳細はキヤノンホームページ（canon.jp）をご確認ください。

（2023年2月現在）

● キヤノン PIXUS ホームページ

canon.jp/pixus

新製品情報、Q&A、各種ドライバーのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。

※通信料はお客様のご負担になります。

インクタンクについて

本製品で使用できるインクタンク番号は、以下のものです。インクタンクの交換については、「インクタンクを交換するときは」（☞P.28）を参照してください。インクタンクの取り扱いについては「取り扱い上の注意」（☞P.2）を参照してください。

381 M 標準容量 BCI-381<M>	381 BK 標準容量 BCI-381<BK>	381 Y 標準容量 BCI-381<Y>	380 PGBK 標準容量 BCI-380<PGBK>	381 C 標準容量 BCI-381<C>
381 M 小容量(S) BCI-381s<M>	381 BK 小容量(S) BCI-381s<BK>	381 Y 小容量(S) BCI-381s<Y>	380 PGBK 小容量(S) BCI-380s<PGBK>	381 C 小容量(S) BCI-381s<C>
381 M 大容量(XL) BCI-381XL<M>	381 BK 大容量(XL) BCI-381XL<BK>	381 Y 大容量(XL) BCI-381XL<Y>	380 PGBK 大容量(XL) BCI-380XL<PGBK>	381 C 大容量(XL) BCI-381XL<C>